



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東
 コード番号 9890 URL <https://www.makiya-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 竹島 剛 TEL 0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	57,243	12.6	2,149	243.4	2,278	213.7	1,449	225.9
2020年3月期第3四半期	50,818	3.8	625	△17.7	726	△15.4	444	△14.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,461百万円 (165.8%) 2020年3月期第3四半期 549百万円 (107.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	145.16	—
2020年3月期第3四半期	44.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	33,136	15,332	46.3	1,535.82
2020年3月期	30,762	14,020	45.6	1,404.40

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 15,332百万円 2020年3月期 14,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2021年3月期	—	7.50	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	8.4	2,150	157.5	2,300	138.5	1,300	260.3	130.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	10,540,200株	2020年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	556,818株	2020年3月期	556,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,983,418株	2020年3月期3Q	9,983,469株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大による急激な経済活動の縮小から、5月の緊急事態宣言解除後は緩やかな回復傾向にありましたが、感染拡大の第2波、第3波により個人消費の回復は足踏み状態が続きました。年明け早々には、指定区域に対して緊急事態宣言が再発令されるなど、新型コロナウイルスの感染収束の兆しが見えず、依然として先行きの不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、ウィズコロナ時代の生活様式の変化による内食志向の高まりや、消毒・衛生用品の需要増加があったこと等によって足許の業況は良好に推移しているものの、消費者の将来不安に対する「生活防衛志向」、同業態・異業態をはじめEコマースも含めた「競争の激化」、現在も進みつつある「人口減少・高齢化」に伴う「可処分所得の減少」、人手不足や最低賃金の上昇による「人件費の高騰」等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループは、お客様と従業員の安全・安心を第一に考え、各種感染防止策を徹底しながら、お客様の生活を支えるライフステーションとして店舗営業を継続してまいりました。

当社グループは、当連結会計年度より経営改革プロジェクト『MAP3』(Makiya-group Advancing Profit3)を編成し、各経営改革目標数値を設定し、①「ロス額」の削減、②「値入率」の改善、③「人的生産性」の改善を柱に推進しております。特に「ロス額」の削減により当第3四半期連結累計期間の売上総利益率は、前年同期より0.33%改善いたしました。

また、当社グループの「力」(品揃え・品質・価格・売り方・サービス・マネジメント)の6項目の磨き上げを継続して実施しており、「重点販売商品」の売り込みや、「ご推奨POP」の充実などの様々な取り組みにより、お客様の生活に役立つ商品を、安心の低価格と温かいサービスでご提供できる様に全力で取り組んでおります。

前連結会計年度に導入したマキヤポイントカードに電子マネー機能を組み入れた「マキヤプリカ」につきましては、毎月5の付く日に「マキヤプリカ」へのチャージ1万円以上で1%ボーナスの付与特典の継続実施、特別チャージボーナス企画や商品プレゼント企画など、様々なキャンペーン企画により利用促進を図るとともに、総務省が実施するマイナポイント事業への参画もいたしました。

当第3四半期連結会計期間の店舗政策につきましては、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	ハードオフ・オフハウス沼津原町店(静岡県沼津市)	2020年10月	新規開店
開 店	業務スーパー裾野店(静岡県裾野市)	2020年12月	新規開店
改 装	ポテト野中店(静岡県富士宮市)	2020年10月	売場最新化
改 装	ポテト城山店(静岡県富士宮市)	2020年12月	売場最新化

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益は57,752百万円(前年同期比12.5%増)、営業利益は2,149百万円(前年同期比243.4%増)、経常利益は2,278百万円(前年同期比213.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,449百万円(前年同期比225.9%増)で増収増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①小売業

営業収益は57,424百万円(前年同期比12.6%増)となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう、「巣ごもり」・「感染対策」需要等の高まりにより、「フード(食品)」部門・「ノンフード(非食品)」部門ともに好調に推移し、前年同期を大幅に上回る結果となりました。

営業利益は2,296百万円(前年同期比191.1%増)となりました。売上高の増加の他に、折込チラシ等の自粛により販売費率が減少したことと、当連結会計年度より全社で取り組んでいる「中長期経営改革プロジェクト『MAP3』」の各種改善施策の推進により、大幅に増加いたしました。

②不動産賃貸事業

営業収益は328百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は120百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は33,136百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,373百万円増加いたしました。

流動資産は10,563百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,137百万円増加いたしました。これは、手元流動性を高めたことにより現金及び預金が1,545百万円増加したことと、売上増加により商品が394百万円、売掛金が245百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は22,573百万円となり、前連結会計年度末と比較して236百万円増加いたしました。これは、IT投資により無形固定資産が201百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は17,803百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,062百万円増加いたしました。

流動負債は12,115百万円となり、前連結会計年度末と比較して884百万円増加いたしました。これは、短期借入金金が812百万円減少したものの、買掛金が900百万円、未払法人税等が449百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は5,687百万円となり、前連結会計年度末と比較して177百万円増加いたしました。これは、設備資金等の調達により長期借入金金が242百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は15,332百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,311百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が1,299百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期における通期の業績予想につきましては、2020年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,780,380	3,326,077
売掛金	1,134,495	1,379,995
商品	5,225,073	5,619,713
その他	286,403	237,765
貸倒引当金	△340	△387
流動資産合計	8,426,012	10,563,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,964,239	8,923,491
土地	7,573,266	7,573,266
その他(純額)	1,078,883	1,142,207
有形固定資産合計	17,616,388	17,638,965
無形固定資産	763,585	965,399
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,433,590	2,533,130
その他	1,522,727	1,435,628
投資その他の資産合計	3,956,318	3,968,759
固定資産合計	22,336,292	22,573,124
資産合計	30,762,305	33,136,288
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,406,561	6,306,563
短期借入金	2,710,531	1,898,101
未払法人税等	248,693	697,820
賞与引当金	162,337	192,148
役員賞与引当金	5,430	5,430
ポイント引当金	73,565	78,482
損害賠償引当金	120,000	120,000
その他	2,503,888	2,817,214
流動負債合計	11,231,007	12,115,760
固定負債		
長期借入金	2,787,907	3,030,890
退職給付に係る負債	794,302	792,390
役員退職慰労引当金	86,530	96,190
資産除去債務	579,950	590,611
その他	1,261,818	1,177,707
固定負債合計	5,510,510	5,687,790
負債合計	16,741,517	17,803,550

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	12,173,685	13,473,179
自己株式	△446,204	△446,285
株主資本合計	14,009,428	15,308,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,823	117,168
退職給付に係る調整累計額	△133,463	△93,272
その他の包括利益累計額合計	11,359	23,896
純資産合計	14,020,788	15,332,737
負債純資産合計	30,762,305	33,136,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	50,818,518	57,243,028
売上原価	39,988,821	44,853,488
売上総利益	10,829,696	12,389,540
営業収入		
不動産賃貸収入	496,266	509,139
営業総利益	11,325,963	12,898,680
販売費及び一般管理費	10,699,970	10,749,161
営業利益	625,993	2,149,518
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	10,004	10,859
受取手数料	51,558	55,553
リサイクル収入	38,927	27,493
設備投資支援金	—	32,363
その他	37,211	38,578
営業外収益合計	137,721	164,864
営業外費用		
支払利息	19,360	14,032
株主優待費用	10,156	11,746
その他	7,688	9,803
営業外費用合計	37,205	35,582
経常利益	726,509	2,278,800
特別損失		
店舗閉鎖損失	6,849	—
災害による損失	7,938	—
特別損失合計	14,787	—
税金等調整前四半期純利益	711,722	2,278,800
法人税、住民税及び事業税	266,335	820,840
法人税等調整額	714	8,714
法人税等合計	267,050	829,555
四半期純利益	444,671	1,449,245
親会社株主に帰属する四半期純利益	444,671	1,449,245

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	444,671	1,449,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,013	△27,654
退職給付に係る調整額	33,253	40,191
その他の包括利益合計	105,267	12,537
四半期包括利益	549,939	1,461,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	549,939	1,461,782
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。